

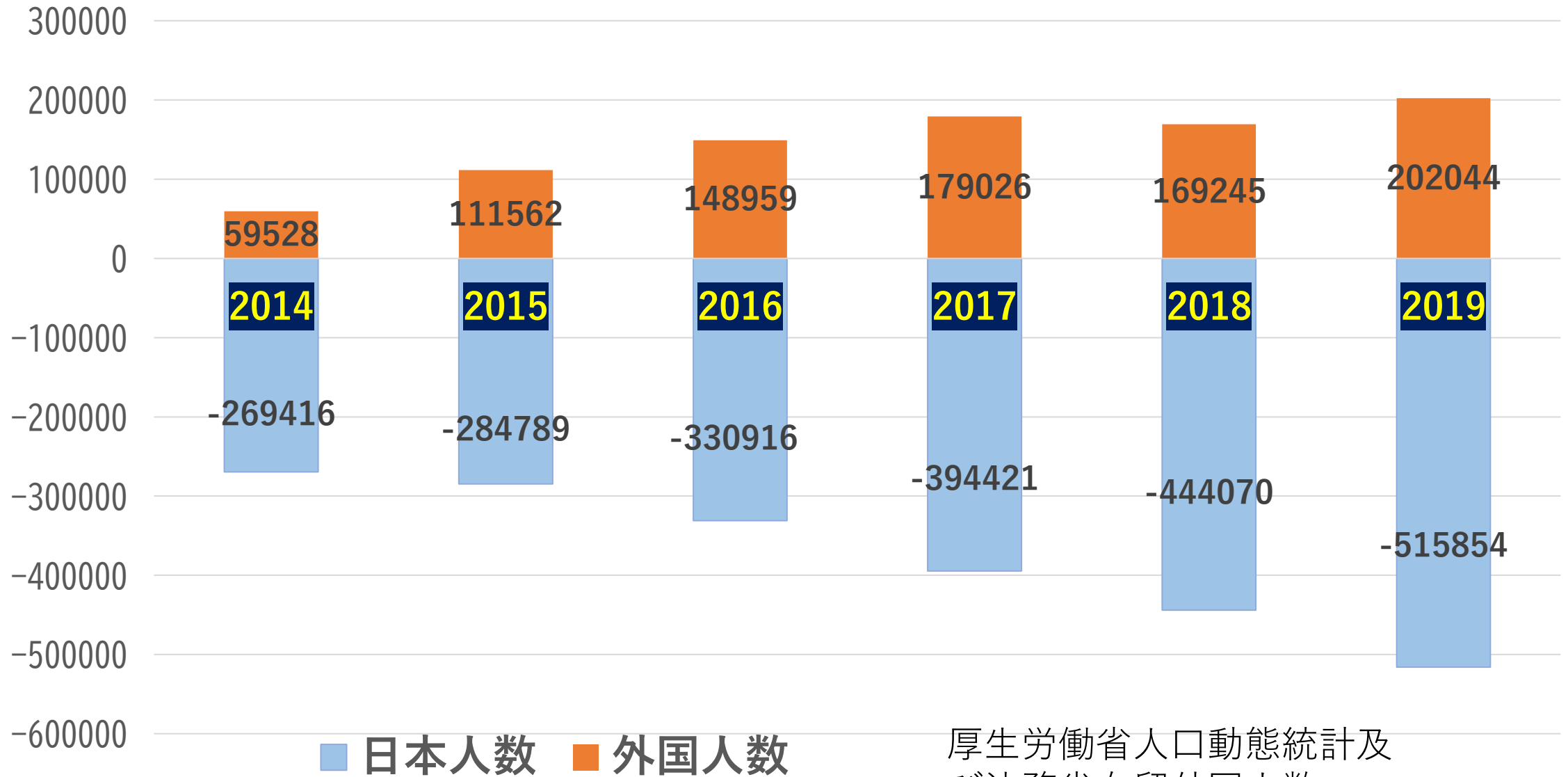
JP-MIRAI「自治体・国際交流協会等」
意見交換会
2023.01.18

「コロナ禍で見えてきた在留外国人の課題
—日本は選ばれる国になりえるか？」

(公財) 日本国際交流センター

執行理事 毛受敏浩 TOSHIHIRO MENJU

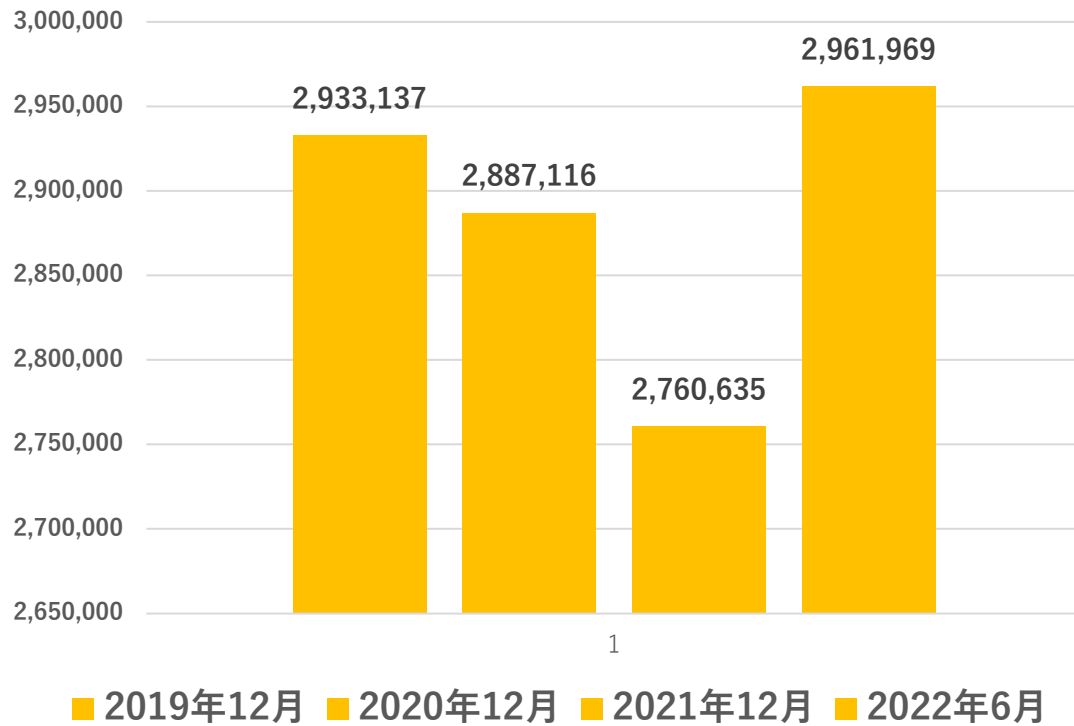
日本人と外国人数の増減



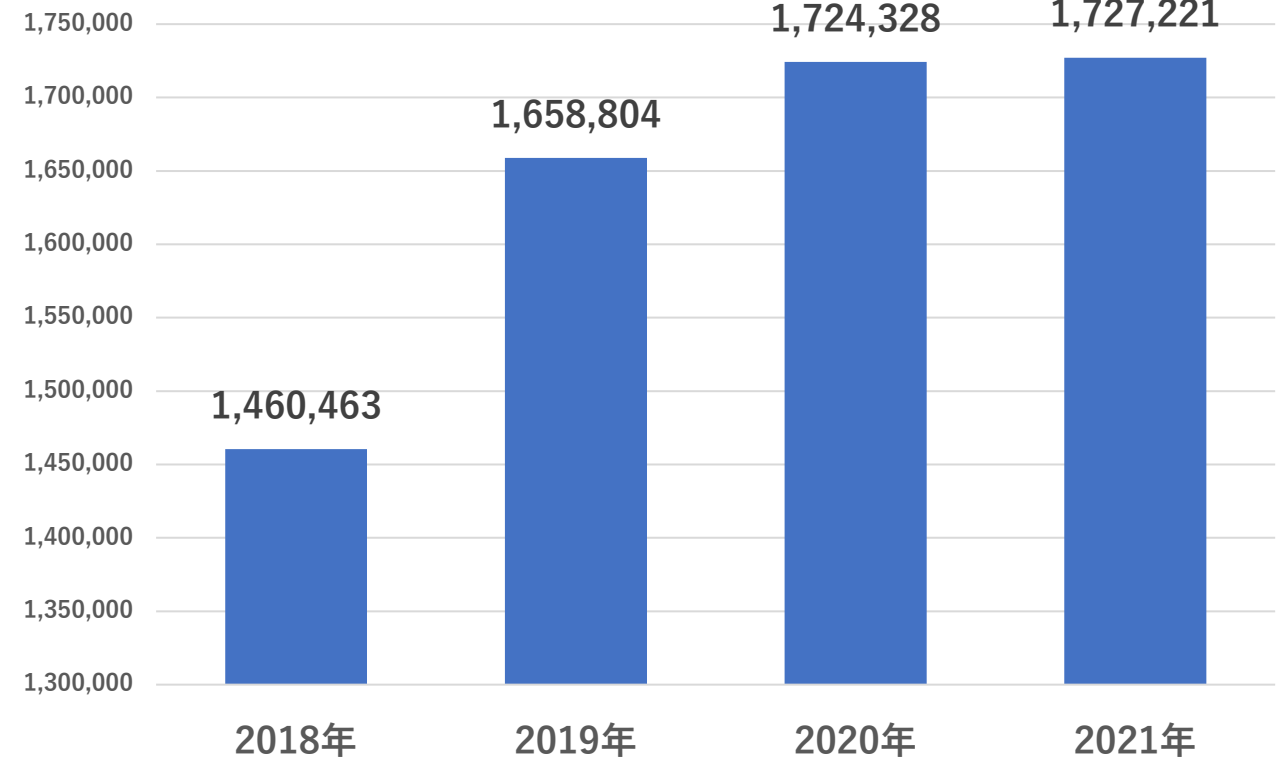
厚生労働省人口動態統計及
び法務省在留外国人数

コロナ禍での在留外国人数の推移

在留外国人数の変化



外国人労働者数



コロナ禍の外国人の窮状

政府の対応

- ・ 帰国困難者に就労可能な「特定活動」の在留資格を付与
- ・ 多言語相談窓口の設置、多言語情報提供等

民間の活動に見るコロナ禍の困窮状態

- ・ NPO、反貧困ネットワークでは市民から集めた「反貧困緊急ささえあい基金」の支援合計額約6千万円のうち67%が結果的に日本に暮らす外国人へ給付
- ・ 食糧支援を行うNPO、セカンドハーベスト・ジャパンでは、コロナ前は日本人と外国人の利用者の比率は6対4だったが、コロナ禍により、その比率は4対6と逆転
- ・ NPO、YSC（青少年自立援助センター）では、コロナ前は授業料3割が月謝の一部免除。2020年度は生徒の7割が100%の月謝免除を必要と回答
- ・ ベトナム人専門家による在日ベトナム人へアンケート（多くが技能実習生）。77人の回答のうち、コロナで仕事へ影響は66%。手取りが月10万円以下がコロナ前の10人から29人に増加

➡コロナ以前から在留外国人は脆弱な就労、生活環境にあり、それが露呈した

在留外国人の現状と課題

平成の30年間、在留外国人を政府、社会、企業は一時的な滞在者と想定し、支援体制をとらなかった。

自治体、民間団体の「多文化共生」に依存

- ➡約100万人から300万人弱へと増加、多国籍化が進み定住化
- ➡しかし、政府は定住前提でなかったために非正規労働の拡大（派遣・請負で働く割合が日本全体の2.5%と比べて20.4%）、日本語能力の欠如、青少年の教育・就労支援の欠如が常態化
- ➡経済貧困、日本語能力不足、子どもの学力不足の連鎖

在留外国人の支援の課題

1. 課題の複雑性

多様な在留資格、言語、文化、国籍の違い、多様な年齢層、アウトリーチの難しさ、個々に寄り添った丁寧な支援必要

2. 広範な支援の領域

3大テーマ（就労、日本語、教育）に加え、住宅、医療等生活全般

3. 人数及びステークホルダーの膨大さ

在留外国人数 296万人（半年で20万人増加）、外国人雇用企業28.5万社等

4. 支援体制の不十分さ

専門性の乏しい自治体、市民ボランティア主体の民間団体、資金不足

2018年以降の政府の政策変化

1. 2018年12月 入管法の改正

- ・新在留資格「特定技能」の創設
- ・出入国在留管理庁の創設 在留管理支援部在留支援課創設

2. 2018年12月「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」

すでに4回改訂。218事業へ

3. 2022年6月「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ」

「ライフステージ、ライフサイクルに応じた支援」

4. 2022年11月「地域の日本語教育の在り方」報告書

すべての市町村に日本語教育の指針策定を求める、企業の責務明記、
B1レベルの日本語目標（320～520時間）

→政府は公言せずに「移民政策」（定住前提の外国人受入）をすでに開始している

「選ばれる国」になるために

1. 政府トップは政策変更を明確に発言すべき

現状は「ステルス移民政策」

2. 人口動態の変化予測に立つ受入れ政策をゼロから再検討必要

- ・ どのような人材（日本語レベル）を受け入れるか
- ・ 受入れ後の包括的な支援体制の構築
- ・ KPI 移民2世は日本人と同等の教育レベル、収入レベル目標を

3. 国民、企業、自治体の意識変革

- ・ 一時的な滞在者ではなく、社会の重要な担い手の認識
- ・ 日本人が持たない多様な経験、価値観、ネットワークを持つ人々

期待される自治体の対応

1. 人口政策と結びつけた外国人受入ビジョンを

- ・出生数の改善は限定的、外国人が地域の担い手になりえる

➡どのような外国人に何人来てほしいのか？目標人数は？実現のために何をすべきか？

2. 外国人の活躍を促す仕組みづくり

- ・ボランティアをしたい、社会とつながりたいと考える外国人は多い。情報、機会を提供する

3. 住民の意識改革

町内会長、民生委員等への研修

4. 地域の多様な主体のプラットフォーム構築（自治体、民間、企業、メディア等が参画）

人口減少の地域の未来と結びつけて外国人受入を考えるフォーラム

5. 政府への現場からの働きかけ